1．教育計画　　公衆衛生看護学

分野	専門分野　公衆衛生看護学	科目名	健康教育の実施と評価
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義・演習	時期	後期
講師名 （担当授業時間数）	専任教員　小林　志保（28 時間）		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に 10 年 1 か月		
学習目標	1．健康教育の実施と評価ができる。 2．健康を保持増進するための健康教育の意義について考えられる。		
成績評価方法	レポート、演習態度（個人・グループ評価）		
使用テキスト	医学書院　標準保健師講座　2　公衆衛生看護技術		
参考文献	参考文献 健康行動と健康教育 理論，研究，実践 医学書院		
履修上の留意	グループワークを主とする。		
講師からの メッセージ	対象の行動変容をめざし、より有用な健康教育が行えるようグループで協力して進めていきましょう。また、1 年生へ対象のレディネスを伝えアドバイスをし、よりよいレクリエーションと健康教育をコラボレーションしましょう。		

2．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	健康教育評価	グループ間でプレゼンテーション 教育媒体の評価	講義 演習	
2	2	健康教育評価	グループ間でプレゼンテーション 教育媒体の評価	演習	
3	2	健康教育企画	企画書の修正 教育媒体の修正	講義 演習	
4	2	健康教育企画	企画書の修正 教育媒体の修正	演習	
5	2	健康教育企画	教育媒体作	演習	
6	2	健康教育企画	教育媒体作	演習	
7	2	健康教育企画	教育媒体作	演習	
8	2	健康教育評価	グループ間でプレゼンテーション 教育媒体の評価	演習	
9	2	健康教育準備	教育媒体の修正 実施準備	演習	
10	2	健康教育実施後評価計画	健康教育評価方法 評価媒体の作成	講義 演習	
11	2	健康教育の実施	対象者への実施	演習	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
12	2	健康教育評価	実施後評価（調査）の実施 アンケート・テスト・インタビュー等	演習	
13	2	健康教育評価	調査結果の分析	講義 演習	
14	2	共有会	健康教育の実践と評価からの学びの共有	講義 演習	
15	2	評価	レポート、演習態度		